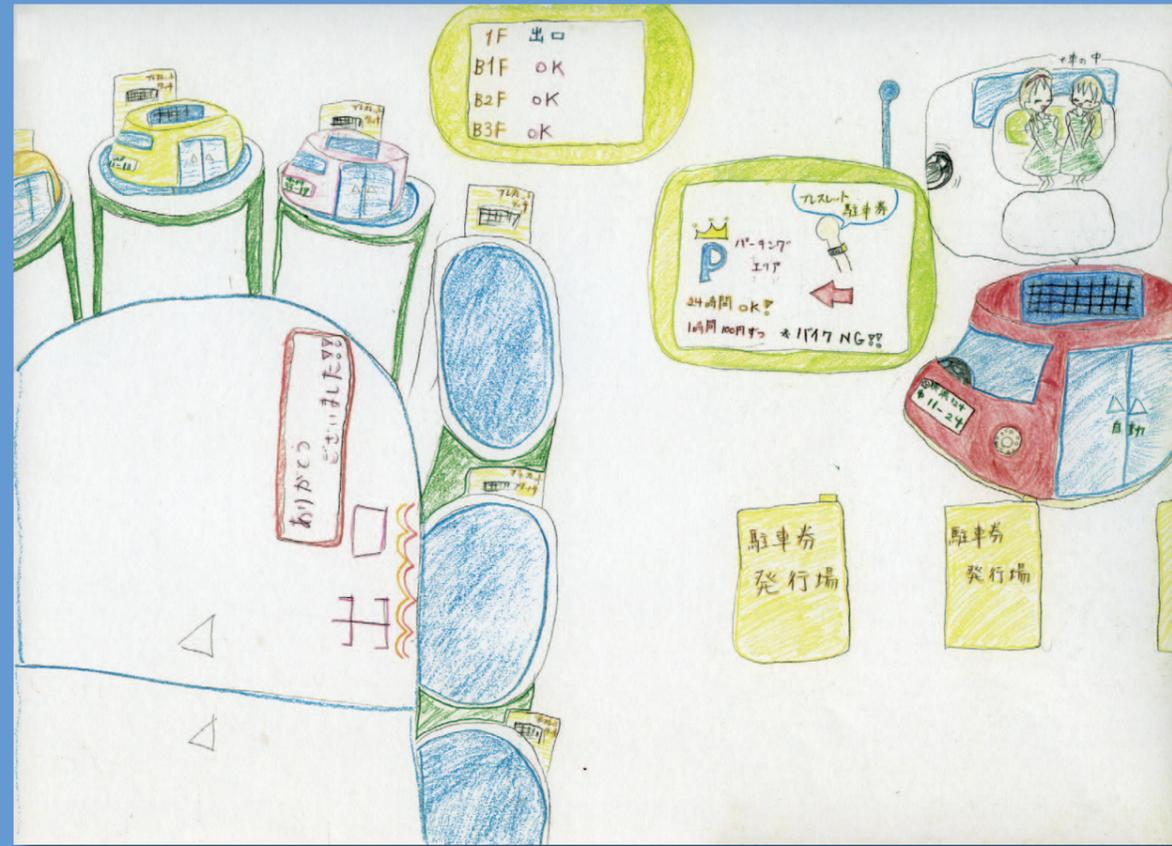


ぼくの、わたしの、みらいの駐車場

設立50周年企画の一つとして「夢のある未来の駐車場」のアイデアを募集したところ、こんなデザインの駐車場があったらいいな、こんな仕組みの駐車場が面白い！というアイデアが多数集まりました。最優秀賞、優秀賞、佳作に選出された作品は、ホームページで紹介しました。

最優秀作品 未来の駐車場をのぞいてみよう！
中学1年 蒼依(あおい)さん



この駐車場は、入口は約11個ありスムーズに入ることができます。出口は、まん中にある自動ドアです。これだけ大きいと一度にたくさんの車が出ることができるのでお客様の待ち時間が減ると思います。この駐車場の駐車券はプレスレットになっていてお客さんが券をなくすことはありません。しかも、券は水にぬれても大丈夫です。駐車券発行場は駐車場の入口の数と同じだけあるので、こみません。駐車場の中に入るときは、プレスレットを「プレスレットタッチ」にふれると約2秒で読み取れます。クルマを止めたお客さんは書いてありませんが、入口と入口の間に出口があります。

優秀作品 景観を壊さない駐車場
高校3年 優咲(ゆうさ)さん

自然や環境が重視される現代において、一方で都市での生活や車社会は必要不可欠とも言えます。また、近年日本でも世界遺産登録が進み、今後も増えることが考えられます。そこで私が考える、みらいの駐車場は景観を壊さない駐車場です。外周360度どこから見ても反対側がそのまま見える駐車場です。湾岸エリアやスカイツリー等の都市型観光地や、富士山や知床などの自然遺産の近隣にこの駐車場を建てることによって、景観を損ねることなく、且つそれらの直近まで車で移動して駐車場に停めることが可能となります。

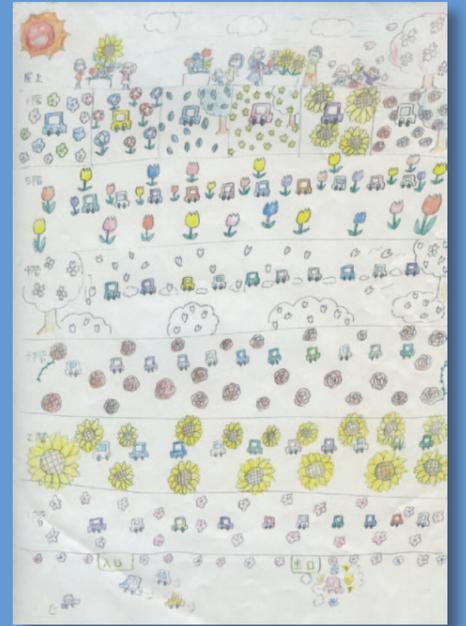
さらに、駐車場は風力・太陽光等の自然エネルギーを活用することで、環境への負荷もかげずに、人と車と自然や景観が共存できることとなります。

【募集概要】
応募期間：2015年7月1日(水)～8月14日(金)
応募資格：18歳未満
賞品：最優秀賞(1名) 図書カード1万円分
優秀賞 図書カード3,000円分
※応募者全員に参加賞
選考基準：1. テーマに沿ったアイデアの創造性・オリジナリティー
2. 明るい未来を描く夢のある発想
主催：公益社団法人立体駐車場工業会



優秀作品 花や木でいっぱいの駐車場！
中学1年 愛未(まなみ)さん

☆階ごとにいろいろな花がさいていて、1階はコスモス、2階はひまわり、3階はバラ、4階は桜、5階はチューリップ、6階は個室になっていて好きな花を選ぶ。
☆春夏秋冬の花も季節関係なしに見ることができる。自然の花。
☆虫がよってこないようになっているので、虫が苦手な人でも安心。
☆出口の所で無料で好きな花を1本もらうことができる。
☆1階から6階までエレベーター(車用と人用)があるのでラクチン。
☆自由に花を見ることができるので、花見やデートにもおすすめ。
☆花の香りで車の中のおいもスッキリ！気持ち良く帰ることができる。
☆どこも値段は同じで、1回とめるのに100円。何時間とめても100円！(30分～24時間まで)
☆雨がふったら、水滴でさらにきれい♡
☆屋上にはきれいな花壇がたくさん♡



佳作 車が小型化
小学6年 天翔(そらと)くん



ぼくが考えた「みらいの駐車場」は、車が小型化される駐車場です。入るときに人が車から出て、横の機械のボタン1つで車を小型化させ、自動で車を駐車場に入れます。

車を小型化して、駐車場に入れることにより、駐車場の面積を広くする必要がありません。そして、人口密度が高いこの国で、この駐車場が全国各地にあれば、くらしがもっと豊かになると考えました。

もちろん駐車場に車を置くのには、料金がかかります。みらいだからと言って、無料にするわけにもいかないと思います。ですが、この駐車場では、1台1台の面積がせまいのでその分料金が安くなります。

ぼくは、この駐車場を全国各地に置けば、この国は、さらなる発展をすと思います。ぼくは、日本の技術が発展して、こんな駐車場ができることを願っています。

佳作 じどうちゅう車じょう
小学2年 明日葉(あすは)さん

わたしはロボットが入口にいるちゅう車じょうを書きました。みらいだからじどうにしました。ちゅう車けんは紙にしました。中に入ったらしゅんかんじどうして、あいているところにじどうてきに入ります。ちゅう車けんは、6時間とめて200円です。ちなみに私が考える車は、空かとべてちゅう車けんをとるときに手がでてくるようになっています。バイクとリムジンは、だめになっています。やるしとか、どこかあいているかは、モニターに書いています。入口は1つですが、スムーズに入れるようになっています。出口はありませんが、ねだんが高い人はじどうてきにとります。



佳作 ホテルのキレイなちゅう車場
小学2年 美帆(みほ)さん

わたしが思ってたちゅう車場は、キレイなホテルがあって、いっぱいたべるところがあるみらいのちゅう車場です。もしもそんなちゅう車場があれば中には、ごちそうが出る、おいしいごはん、おふろは、すべすべになるお風呂やそとぶろのねれるあさいところがあったりしたらものすごくべんりです。ドレッサーがついていて、ゴーヤスだと、かがみをもっていかなくていいです。もしも、中のごちそうにあきてしまったら、そこにあるごはんやさんに行けばいいと思います。おへやはいっぱいあって、よこは広くて、5、6かいまでであると、いっぱいの人とまれます。ちゅう車場は3、4かいまであってこれでも広くなければ、車できた人がごまってしまうからです。

わたしは、そのみらいのちゅう車場を、おきなわにたてたいです。りゅうは、海が見えるところにたてたいからです。

